

前期

奈良百景展

平成30年

4/24 (火)

5/6 (日)

- 5月1日(火) 休館日
- 10:00~17:30 (入館は17:00まで
4月24日は13:00~セレモニー)
- 作品解説 4月29日(日) 14:00~
奈良市美術家協会

入場無料



辰巳文一「参道の秋(二月堂への石段)」

奈良市制120周年記念 奈良市美術館再オープン記念展

奈良とベルサイユ

～ 悠久の美を求めて ～



大石良太「ベルサイユの市街電車」

後期

ベルサイユ百景より 大石良太 作品展

平成30年

5/11 (金)

5/27 (日)

入場無料

- 月曜休館日
- 10:00~17:30 (入館は17:00まで)
- 作品解説 5月13日(日) 20日(日)
両日14:00~ 大石 良太氏

主催：奈良市・一般財団法人奈良市総合財団 奈良市美術館

協力：奈良市美術家協会

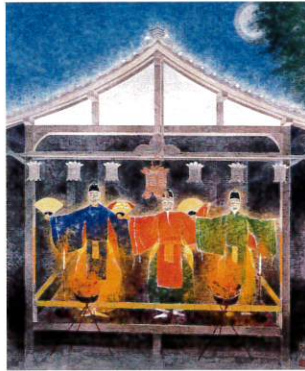
奈良とベルサイユ ～悠久の美を求めて～

(「奈良百景」と大石良太「ベルサイユ百景」作品から)

奈良市は平成30年2月1日に市制120周年を迎えました。これを記念すると共に、平成30年4月24日に再オープンをする奈良市美術館のこけら落としの事業として、奈良市と姉妹都市ベルサイユ市の美しい景観を描いた「奈良百景」と「ベルサイユ百景」の作品を展示し、二つの都市の持つ普遍的な美を探究するとともに、その魅力を紹介します。

奈良百景とは

奈良市は平成10年に市制100周年を迎えるに当たり、その記念事業として、「奈良百景」事業に取り組みました。市民のアンケートをもとに、先人が守り伝えてきた世界に誇る建造物や風俗・風景を絵画に描き留めようと、奈良市美術家協会及び奈良県美術人協会の画家に依頼し、平成5年度から4年間にわたって制作が進められ、平成10年度に100点の作品の完成を見ることができました。これらの作品は描かれた時と空間を切り取ったものであり、以来20年が経過し、描かれた風景の中には今はもう失われた場所、また、変わりつつある場所もあります。今回は美術鑑賞とともに作品を見ながらそれぞれの場所に思いを馳せていただき、時の流れを感じていただく場としたいと思います。



上村淳之「奈良豆比古神社の翁舞」

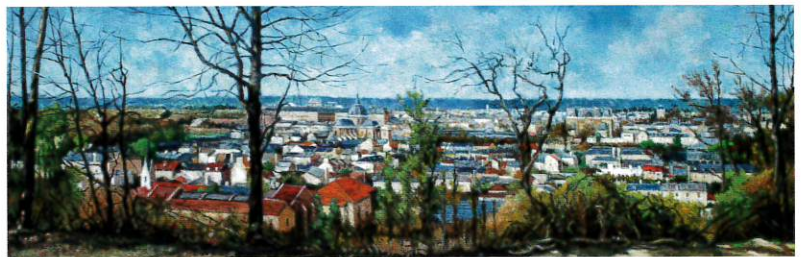


森下喜文「新雪古梅園」

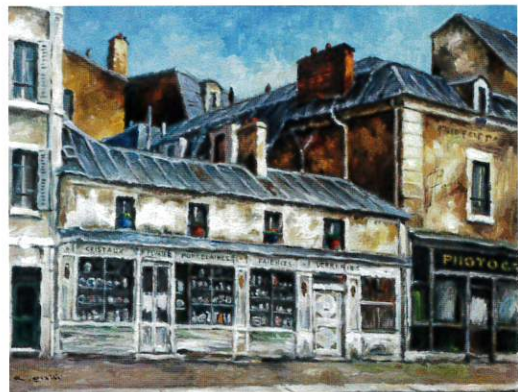
ベルサイユ百景とは

「ベルサイユ百景」は日本人画家大石良太氏がベルサイユの美しさに魅せられて、その地に移り住み、長年街に出て描き続けた絵画です。ベルサイユも奈良と同じく、古都としての魅力を持ち続けている街であり、その美しさを後世に伝えようとたゆまぬ努力を続けてきた先人の思いを感じながら、作品を見ていただきたいと思います。

大石氏はベルサイユを拠点に長年制作活動を続けられ、その間奈良市との姉妹都市交流の架け橋として尽力されてきました。文化の違いはあれ、歴史を重んじ、美しい景観を遺そうとする姿には共通の思いがあります。それを、日本人の目で見て絵画に描き遺そうと「ベルサイユ百景」として100点の作品を制作、平成28年にベルサイユ市主催で展覧会を開催されました。大石氏の絵画を通じて、ベルサイユの魅力を味わっていただくとともに、普遍的な美を受け継いでいくことの大切さを共有していただきたいと思います。



大石良太「ベルサイユの町」



大石良太「陶器店」

奈良市美術館

〒630-8012 奈良市二条大路南一丁目3番1号
TEL 0742-30-1510

近鉄「新大宮」駅下車、大宮通りを西へ約850m(駅から徒歩12分)
「新大宮駅」「近鉄奈良駅」「JR奈良駅西口」から奈良交通バス
「宮跡庭園」下車すぐ
お車で越しの方は「ミ・ナーラ」駐車場をご利用ください。

奈良市美術館

Nara City Museum of Art

